

福岡女学院創立130周年

mission
BACH YEAR

「マタイ受難曲」
バッハが遺した人類の美しき至宝



バッハ・コレギウム・ジャパン

マタイ受難曲

J.S.Bach
BWV244

指揮 鈴木雅明（バッハ・コレギウム・ジャパン音楽監督）

2016年3月27日（日） 開場 15:30 / 開演 16:00
アクロス福岡シンフォニーホール

入場料 全席指定

S席：9,000円
A席：7,000円
B席：5,000円
C席：2,000円

チケット取扱い

福岡女学院

アクロス福岡チケットセンター

TEL: 092-723-9112

チケットぴあ Pコード：277-954

ロウソクチケット Lコード：83637

求米就学のお子様の入場はご遠慮ください

【主催】

学校法人 福岡女学院

【後援】

福岡市・福岡市教育委員会、春日市教育委員会、
大野城市教育委員会、朝日新聞社、西日本新聞社、
毎日新聞社、読売新聞西部本社

【問い合わせ】

学校法人 福岡女学院 総務課

TEL 092-581-1492

FAX 092-581-1313 福岡市南区日佐3丁目42-1

パツハ・コレギウム・ジャパン

マタイ受難曲 J.S.Bach BWV244

2016年3月27日(日) 開場 15:30 / 開演 16:00

アクロス福岡シンフォニーホール

指揮 鈴木雅明 (パツハ・コレギウム・ジャパン音楽監督)

日本が誇る世界のパツハ・コレギウム・ジャパン(B.C.J.)は、バロック時代の音楽作品をオリジナル楽器で演奏することを目的に1990年に結成されたオーケストラおよび合唱団です。率いるのはパツハ・メダル受賞者の鈴木雅明氏。早くから欧米等世界各地で腕展を巻きおし、特に、パツハの200曲にも及ぶ「教会カンタータ」の全曲演奏と録音で世界的評価を得ています。

今回の記念すべき公演の見どころは、鈴木雅明とB.C.J.の友人である、韓国を代表するバロック演奏団体の、パツハ・ソリス・アン・ソウル(B.S.S.)のメンバーが合唱、オーケストラに加わること。2つの演奏団体の化学反応によってどのような演奏となるか、目が離せません。

東京と韓国、福岡の3公演を実現します。

また、児童合唱を福岡女学院高等学校音楽科の有志が務めます(東京・福岡公演)。



©Marco Borgogni

J.S.Bach「マタイ受難曲」BWV244の魅力

キリスト教の聖書に含まれる「福音書」に、イエス・キリストの生涯やその教えが描かれています。中でもイエスが理不尽にも十字架上で死を迎える「受難」に関する部分が最も劇的で、息をもつかぬドラマティックな音楽物語です。

トーマス教会の楽長として活躍したパツハが、聖書への限りない共感と様々な技法による音楽をもつて作り上げた作品が「マタイ受難曲」。パツハが遺した美しき最高傑作です。

福岡女学院創立130周年記念事業「ミッシェル・パツハ・イヤー」のファイナルコンサートは、パツハの最高傑作「マタイ受難曲」です。

現代に生きる私たちにも通じる、パツハ音楽に込められた聖書のメッセージが、よみがえります。皆様と一緒にこの上ない感動のひとときを過さず一夜となるでしょう。



アクロス福岡
〒810-0001 福岡市中央区天神1丁目1-1
TEL:092-725-9113

- 西鉄福岡天神駅から徒歩約10分
- 地下鉄空港線天神駅から徒歩約3分(16番出口)
- 地下鉄七隈線天神南駅5番出口から徒歩約3分
- バス停から徒歩 市役所北口からすぐ、天神4丁目から約3分、中央郵便局前から約5分

ソプラノ



ハナ・ブラシコヴァ

ソシ・スロシン

児童合唱



福岡女学院高等学校音楽科有志
(東京・福岡公演)

テノール



ハナ・スニヒ
(エヴァンゲリスト)

櫻田 亮

アルト



青木 洋也

ジョン・ミンホ

バス



ハナ・スニヒ
(イエス)

加来 崇

瀬野 智行